



おしえてサウンド

年齢：5才から／人数：2～6人／時間：約20分

<セット内容>



ペア10種類
計20枚



マイナスカード
30枚

※ゲームの目的※

目で見るのではなく、音で聞き分けていく神経衰弱です。1回のラウンドは1人のプレイヤーが、ずっとプレイします。カードをめくって間違えればマイナスカードが増えていきます。みんな均等にプレイして、よりマイナスカードの少ないプレイヤーの勝ちです。

※ゲームの準備※

ゲームを始める前にそれぞれの絵の音をみんなで確認しましょう。



シュボシュボ



ブクブク



ケロケロ



リーンリーン



ワンワン



ニャアー



ブルーン



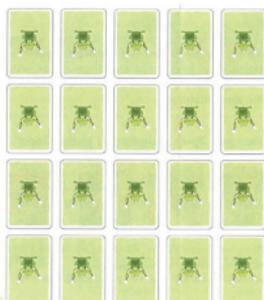
チーン



ドンドン



チックタック



次に20枚のカードを裏向きでよく混ぜ図のようにタテ5×ヨコ4に並べます。このときプレイするプレイヤーの方にカエルの足が向くように並べてください。30枚のマイナスカードを横に置いて準備完了！

※遊び方※

いちばん年令の高いプレイヤーからプレイします。(アクションプレイヤー)左隣のプレイヤーはマイナスカードを手に持ちます。アクションプレイヤーは他のプレイヤーたちに見えるように片方の手で1枚カードをめくりまします。注：このときアクションプレイヤーはカードの絵を見てはいけません。他のプレイヤーたちはめくられたカードに描かれた絵に合う音を真似てあげます。そしてアクションプレイヤーはもう片方の手で同じようにカードをもう1枚めくりまします。



☆正解☆

見事、正解したらアクションプレイヤーはそのカードを脇に置きます。



☆ハズレ☆

残念・・・ハズレたときは、カードを元の場所に戻し、マイナスカードを1枚もらいます。

このようにしてアクションプレイヤーはゲームを進めていきます。

※プレイ終了※

アクションプレイヤーがすべてのペアを見つけるか、30枚のマイナスカードをすべて取ってしまったら、ゲーム終了です。マイナスカードの数を数えて控えておきましょう。そして次のプレイヤーにアクションプレイヤーを交代します。各プレイヤーが1回はアクションプレイヤーになるようにしましょう。

※ゲーム終了※

各プレイヤーがアクションプレイヤーに1回ずつなって、プレイし終わったらゲーム終了。よりマイナスカードの少ないプレイヤーの勝ちです。

☆応用ルール☆

ゲームの進め方は同じで、アクションプレイヤーが間違ってしまったとき、カードを元の場所に戻さず、位置を入れ替えます。こうすることによってよりゲームが難しくなります。



販売元 株式会社ブラザー・ジョルダン社